

マンAHLスマート・ レバレッジ戦略ファンド (愛称：スマレバ)

運用報告書(全体版) 第11期

(決算日 2025年4月14日)

(作成対象期間 2024年10月16日～2025年4月14日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2019年11月12日～2029年10月12日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. アイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズⅥ・ピーエルシー」が発行する「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建） ロ. ダイワ・マネープール・マザーファンドの受益証券
	ダ イ ワ ・ マネープール・ マザーファンド	円建ての債券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

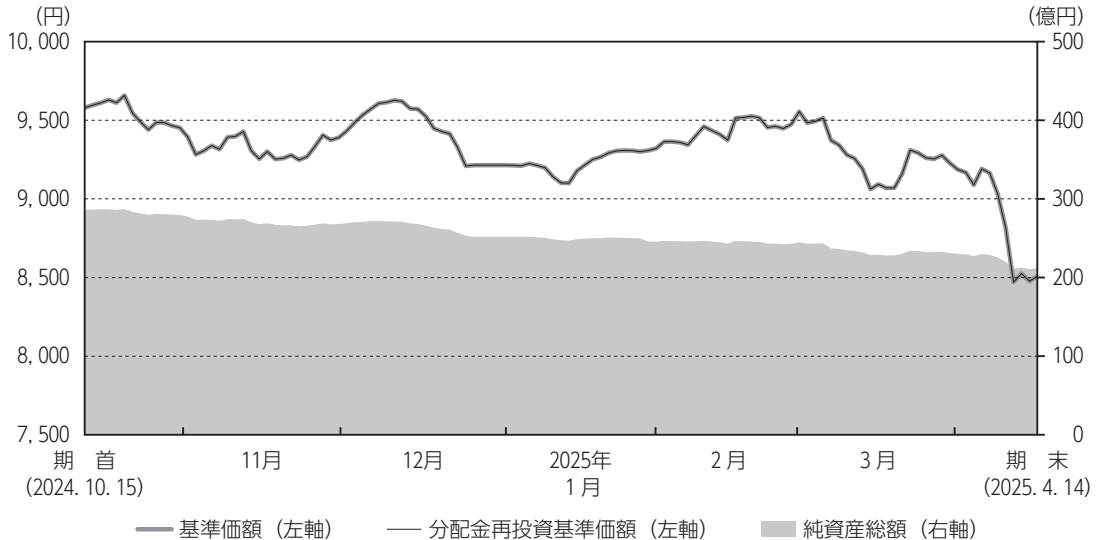
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
7 期末 (2023年 4 月12日)	9,084	0	5.5	—	99.4	44,278
8 期末 (2023年10月12日)	8,581	0	△ 5.5	—	99.1	36,471
9 期末 (2024年 4 月12日)	9,519	0	10.9	0.0	99.0	33,272
10期末 (2024年10月15日)	9,579	0	0.6	0.0	99.4	28,602
11期末 (2025年 4 月14日)	8,508	0	△ 11.2	0.0	99.0	21,165

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：9,579円

期末：8,508円（分配金 0 円）

騰落率：△11.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、ファンドのエクスポージャーを機動的に調整した結果、株式セクター、債券セクターともにマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

年 月 日	基 準	価 額	公 社 債 率 組 入 比	投 資 証 券 率 組 入 比
		騰 落 率		
	円	%	%	%
(期首) 2024年10月15日	9,579	—	0.0	99.4
10月末	9,453	△ 1.3	0.0	99.3
11月末	9,390	△ 2.0	0.0	99.1
12月末	9,214	△ 3.8	0.0	100.0
2025年 1 月末	9,321	△ 2.7	0.0	99.2
2 月末	9,555	△ 0.3	0.0	99.4
3 月末	9,186	△ 4.1	0.0	99.4
(期末) 2025年 4 月14日	8,508	△ 11.2	0.0	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 10. 16 ~ 2025. 4. 14)

■世界株式市況

世界株式市況は下落しました。

世界株式市況は、当作成期首より下落して始まりましたが、2024年11月初旬の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し、景気の先行きに対する期待が高まったことで、上昇基調となりました。12月中旬には、F R B（米国連邦準備制度理事会）が0.25%ポイントの利下げを決定した際、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで長期金利が上昇し、これを嫌気して株価は一時下落しましたが、2025年1月中旬以降は、米国C P I（消費者物価指数）が市場予想を下回り長期金利が低下したことや良好な企業決算などが好感され、株価は再び上昇しました。その後2月下旬以降は、経済指標の悪化やトランプ政権による関税引き上げへの懸念の強まりから、下落基調となりました。4月には、トランプ米国政権から世界一律10%の相互関税を課す方針が示されたことで一時大幅に下落し、その後は猶予措置が発表されたことを受けて反転急騰するなど、値動きの荒い展開となりました。

■世界債券市況

主要先進国の金利は、中長期を中心に上昇（債券価格は下落）しました。

主要先進国の債券市場では、当作成期首より、米国大統領選挙を控えて財政赤字拡大への懸念が広がったことなどから、金利は上昇しました。2024年11月も、不確実性の高まりなどから金利は継続して上昇しましたが、大統領・連邦議会選挙が早期に決着したことで不確実性が後退すると、その後、金利は低下（債券価格は上昇）しました。しかし12月に入ると、底堅い経済指標等を背景に利下げペースの鈍化が意識されたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が今後の政策金利・経済見通しを引き上げたことなどから、金利は上昇基調となりました。2025年に入ると、インフレの鈍化傾向が継続していることが確認され、金利はおおむね低下基調となりました。しかし3月には、ドイツの財政ルール改正案が可決され、国防費とインフラ（社会基盤）投資を大幅に増加させる方針が決定されたことから、欧州圏では金利は上昇しました。4月は、景気悪化懸念を織り込む形で金利は一時低下しましたが、その後は債券需給の悪化を背景に一転急上昇するなど、株式市場と同様に変動の激しい展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資し、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持します。

※アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）：マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）

（注）「マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」は、2025年1月9日付で「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」に名称が変更されました。

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めます。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 10. 16 ~ 2025. 4. 14)

■当ファンド

当ファンドは、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めました。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行いました。

ファンドのエクスポージャーについては、株式と債券の同時下落の予兆に着目する自動ブレーキ機能（H E A V Yモデル）は、2024年12月に発動してエクスポージャーを削減しましたが、2025年2月には解除されました。その後4月に入り、H E A V Yモデルは発動しなかったものの、市場のボラティリティが急速に高まったことを受けて、当作成期末時点のエクスポージャーは大幅に減少しました。各市場の下落トレンドを検知する自動ブレーキ機能（モメンタムシグナル）は、株式、債券それぞれに対して強弱をつけながら発動しました。

■ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年10月16日 ～2025年4月14日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	602

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」および「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資し、「アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）」への投資割合を高位に維持します。

■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めます。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 10. 16～2025. 4. 14)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0. 354%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 318円です。
(投 信 会 社)	(11)	(0. 113)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(21)	(0. 228)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	33	0. 358	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

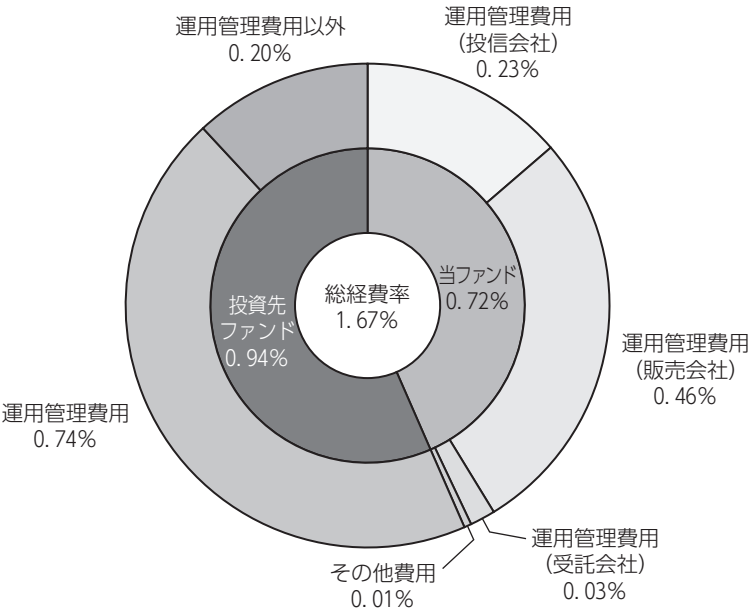
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.67%
①当ファンドの費用の比率	0.72%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資証券

(2024年10月16日から2025年 4月14日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	MAN FUNDS VI PLC - MAN ACTIVE BALANCED CLASS I H JPY (アイルランド)	—	—	400.458799	4,813,288

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等
当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
外国投資証券 (アイルランド) MAN FUNDS VI PLC - MAN ACTIVE BALANCED CLASS I H JPY	1,911.81628	20,949,721	99.0

(注1) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・ マザーファンド	1,050	1,050	1,037

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年 4月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	20,949,721	98.4
ダイワ・マネープール・ マザーファンド	1,037	0.0
コール・ローン等、その他	344,242	1.6
投資信託財産総額	21,295,000	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年 4月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	21,295,000,628円
コール・ローン等	344,242,303
投資証券 (評価額)	20,949,721,032
ダイワ・マネープール・ マザーファンド (評価額)	1,037,293
(B) 負債	129,873,838
未払解約金	39,250,173
未払信託報酬	89,604,888
その他未払費用	1,018,777
(C) 純資産総額 (A－B)	21,165,126,790
元本	24,877,312,701
次期繰越損益金	△ 3,712,185,911
(D) 受益権総口数	24,877,312,701口
1万口当り基準価額 (C／D)	8,508円

* 期首における元本額は29,860,651,832円、当作成期間中における追加設定元本額は56,334,981円、同解約元本額は5,039,674,112円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,508円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,712,185,911円です。

■損益の状況

当期 自 2024年10月16日 至 2025年 4 月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	339, 281円
受取利息	339, 281
(B) 有価証券売買損益	△ 2, 573, 361, 169
売買益	93, 091, 443
売買損	△ 2, 666, 452, 612
(C) 信託報酬等	△ 90, 623, 665
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2, 663, 645, 553
(E) 前期繰越損益金	△ 1, 763, 387, 590
(F) 追加信託差損益金	714, 847, 232
(配当等相当額)	(220, 524, 173)
(売買損益相当額)	(494, 323, 059)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 3, 712, 185, 911
次期繰越損益金 (G)	△ 3, 712, 185, 911
追加信託差損益金	714, 847, 232
(配当等相当額)	(220, 524, 173)
(売買損益相当額)	(494, 323, 059)
分配準備積立金	1, 278, 650, 598
繰越損益金	△ 5, 705, 683, 741

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	220, 524, 173
(d) 分配準備積立金	1, 278, 650, 598
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1, 499, 174, 771
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1, 499, 174, 771
(h) 受益権総口数	24, 877, 312, 701口

《お知らせ》

■投資対象ファンドの名称変更について

2025年1月9日付で、投資対象とする外国投資証券の名称が以下のとおり変更されました。

- ・変更前：アイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズⅥ・ピーエルシー」が発行する「マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建）
- ・変更後：アイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズⅦ・ピーエルシー」が発行する「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建）

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

アクティブ・バランス・ファンド (円ヘッジ・クラス)

当ファンド（マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド）はアイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズⅥ・ピーエルシー」が発行する「マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

※投資対象とする外国投資証券の名称は、2025年1月に「マン・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）」に変更されています。

貸借対照表
2023年12月31日

	(US\$)
資産	
現金および現金同等物	99,447,298
ブローカーへの担保金残高	14,281,881
ブローカーからの未収入金	338
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）：	
利付証券	264,911,027
デリバティブ	37,928,230
未収利息	44,085
その他資産	147,939
資産合計	416,760,798
負債	
当座借越	55
ブローカーへの担保金残高	17,570,253
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）：	
デリバティブ	4,657,930
未払運用会社報酬	227,459
未払利息	583
未払費用およびその他負債	770,264
負債合計（償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産を除く）	23,226,544
償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産	393,534,254

損益計算書

2023年12月31日に終了した年度

(US\$)

収益

金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）に係る純損益	21,530,483
その他収益	1,992
	<u>21,532,475</u>

費用

運用会社報酬	3,219,736
管理会社報酬	1,292,096
預託費用	81,314
弁護士費用	19,951
監査報酬	10,372
取引およびブローカー手数料	26
役員報酬	2,070
その他費用	120,885
費用合計	<u>4,746,450</u>

払戻費用

662,783

純費用

4,083,667

償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純損益

17,448,808

投資明細表
2023年12月31日現在

金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）

枚数 / 額面	投資対象	公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
	先物取引 (a)		
	オーストラリア		
215	Australian 10 Years Bond Futures March 2024	491, 948	0. 12
126	SPI 200 Index Futures March 2024	300, 712	0. 08
153	Australian 3 Years Bond Futures March 2024	106, 997	0. 03
		899, 657	0. 23
	カナダ		
143	Canadian 10 Years Bond Futures March 2024	553, 337	0. 14
135	S&P TSX 60 Index Futures March 2024	751, 838	0. 19
		1, 305, 175	0. 33
	ドイツ		
30	Stoxx Euro ESG Index Futures March 2024	5, 855	0. 00
239	Euro BTP Futures March 2024	971, 871	0. 25
184	Euro OAT Futures March 2024	704, 125	0. 18
200	Euro BOBL Futures March 2024	329, 031	0. 08
190	Euro BUND Future March 2024	721, 944	0. 18
185	Swiss Market Index Futures March 2024	9, 356	0. 00
19	Euro BUXL 30 Years Bond March 2024	195, 280	0. 05
		2, 937, 462	0. 74
	香港		
120	HSCEI Index Futures January 2024	140, 084	0. 03
47	Hang Seng Index Futures January 2024	147, 524	0. 04
		287, 608	0. 07
	インド		
23	IFSC NIFTY 50 Index Futures January 2024	10, 390	0. 00
	日本		
51	Japan OSE 10 Years Bond March 2024	561, 439	0. 14
182	TOPIX Index Futures March 2024	179, 173	0. 05
		740, 612	0. 19
	シンガポール		
164	Nikkei 225 (SGX) Index Futures March 2024	217, 386	0. 05
180	MSCI Singapore Index Futures January 2024	140, 942	0. 04
80	FTSE Taiwan Index Futures January 2024	70, 495	0. 02
412	FTSE China A50 Index Futures January 2024	119, 267	0. 03
		548, 090	0. 14
	南アフリカ共和国		
65	FTSE/JSE Top 40 Index Futures March 2024	76, 605	0. 02
	韓国		
70	Korea 10 Years Bond Futures March 2024	83, 182	0. 02
108	Korea 3 Years Bond Futures March 2024	38, 877	0. 01

枚数 / 額面	投資対象	公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
150	KOSPI2 Index Futures March 2024	734, 121	0. 19
		856, 180	0. 22
	スウェーデン		
18	OMXS30 ESG Index Futures January 2024	10, 180	0. 00
656	OMXS30 Index Futures January 2024	330, 318	0. 09
		340, 498	0. 09
	英国		
172	Long Gilt Futures March 2024	1, 442, 423	0. 37
311	FTSE 100 Index Futures March 2024	689, 214	0. 17
		2, 131, 637	0. 54
	米国		
174	S&P500 E-mini Index Futures March 2024	1, 342, 040	0. 34
312	United States 5 Years Treasury Note CBT Futures March 2024	787, 891	0. 20
54	Nasdaq 100 E-mini Index Futures March 2024	748, 630	0. 19
5	E-mini S&P 500 ESG Index Futures March 2024	33, 065	0. 01
104	United States 2 Years Treasury Note CBT Futures March 2024	216, 023	0. 06
324	United States 10 Years Treasury Note CBT Futures March 2024	1, 143, 641	0. 29
222	United States Long Bond CBT Futures March 2024	2, 038, 313	0. 52
273	United States Ultra Bond CBT Futures March 2024	3, 162, 719	0. 80
		9, 472, 322	2. 41
	先物取引合計	19, 606, 236	4. 98
	国債		
	フランス		
5, 000, 000	France Discount Treasury Bill 0% 17/04/2024	5, 464, 703	1. 39
25, 000, 000	France Discount Treasury Bill 0% 20/03/2024	27, 404, 571	6. 96
5, 000, 000	France Treasury Bill 0% 10/07/2024	5, 422, 699	1. 38
40, 000, 000	France Treasury Bill 0% 12/06/2024	43, 505, 094	11. 05
25, 000, 000	France Treasury Bill 0% 15/05/2024	27, 255, 444	6. 93
45, 000, 000	French Discount Treasury Bill 0% 24/01/2024	49, 608, 589	12. 61
		158, 661, 100	40. 32
	米国		
1, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 02/05/2024	982, 675	0. 25
1, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 09/05/2024	981, 767	0. 25
20, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 11/01/2024*	19, 973, 729	5. 08
1, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 11/04/2024#	985, 650	0. 25
35, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 16/05/2024	34, 330, 901	8. 72
50, 000, 000	United States Treasury Bill 0% 23/05/2024#	48, 995, 205	12. 45
		106, 249, 927	27. 00
	国債合計	264, 911, 027	67. 32

マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

外国為替先渡取引 ** (b)					
未収入金	未払金	満期日	約定件数	未実現利益 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
€ 1, 228	US\$1, 348	31 January 2024	6	11	0. 00
£1, 278	US\$1, 612	31 January 2024	5	16	0. 00
JPY51, 545, 601, 644	US\$349, 189, 880	31 January 2024	9	18, 321, 967	4. 65
外国為替先渡取引による評価損益合計				18, 321, 994	4. 65
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）合計				302, 839, 257	76. 95

金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）				公正価値による 評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
枚数 / 額面	投資対象				
	先物取引 フランス				
146	CAC 40 10 Euro Index Futures January 2024			(14, 935)	(0. 00)
	ドイツ				
32	DAX Index Future March 2024			(47, 983)	(0. 01)
432	Euro Stoxx 50 Index March 2024			(175, 098)	(0. 05)
				(223, 081)	(0. 06)
	イタリア				
75	FTSE MIB Index Futures March 2024			(66, 030)	(0. 02)
	オランダ				
73	Amsterdam Index Futures January 2024			(39, 193)	(0. 01)
	先物取引合計			(343, 239)	(0. 09)

外国為替先渡取引**

未収入金	未払金	満期日	約定件数	未実現損失 (US\$)	純資産に 占める 割合(%)
£15	US\$20	31 January 2024	1	—	(0.00)
US\$3,038,601	AUD4,529,000	11 January 2024	1	(53,098)	(0.01)
US\$164,718,627	€ 152,393,780	11 January 2024	1	(3,711,213)	(0.94)
US\$3,483,316	£2,742,000	11 January 2024	1	(12,441)	(0.00)
US\$4,150,863	JPY599,096,734	11 January 2024	2	(107,337)	(0.03)
US\$15,573,756	JPY2,244,700,989	31 January 2024	7	(430,602)	(0.11)
外国為替先渡取引による評価損益合計				(4,314,691)	(1.09)
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）合計				(4,657,930)	(1.18)
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）合計				302,839,257	76.95
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）合計				(4,657,930)	(1.18)
その他純資産				95,352,927	24.23
償還可能資本参加型投資証券保有者に帰属する純資産				393,534,254	100.00

** 外国為替先渡取引はバンク・オブ・ニューヨーク・メロンを相手方としています。

(a) 証券所取引デリバティブ商品

(b) OTC 金融デリバティブ商品

* 他の規制市場で取引される譲渡可能証券

公の株式取引所に上場されているまたは他の規制市場で取引される以外の譲渡可能証券

期末時点で保有するすべてのその他の投資は、公の株式取引所に上場されている譲渡可能証券です。

ダイワ・マネープール・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（マンＡＨＬスマート・レバレッジ戦略ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネープール・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年4月14日）現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネープール・マザーファンドの主要な売買銘柄

(2024年10月16日から2025年4月14日まで)

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1271国庫短期証券 2025/3/3	千円 599		千円
1290国庫短期証券 2025/6/2	599		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年4月14日現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンド（1,050千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2025年4月14日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちＢＢ格以下組入率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 600	千円 599	% 57.8	% —	% —	% —	% 57.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年4月14日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	1290国庫短期証券	% —	千円 600	千円 599	2025/06/02	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネープール・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2024年12月9日）

（作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日）

ダイワ・マネープール・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

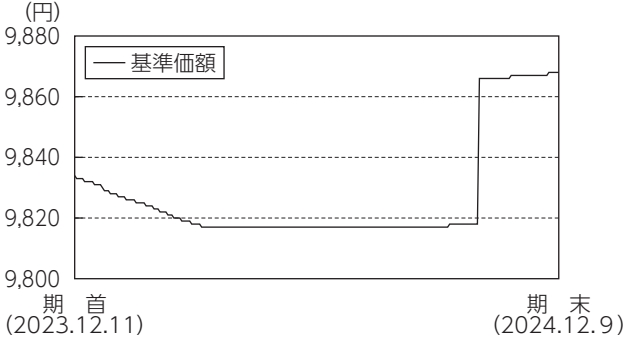
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首)2023年12月11日	9,834	—	—
12月末	9,830	△0.0	—
2024年 1 月末	9,825	△0.1	—
2 月末	9,820	△0.1	—
3 月末	9,817	△0.2	58.2
4 月末	9,817	△0.2	58.2
5 月末	9,817	△0.2	58.2
6 月末	9,817	△0.2	58.2
7 月末	9,817	△0.2	58.2
8 月末	9,817	△0.2	58.2
9 月末	9,818	△0.2	60.0
10月末	9,866	0.3	96.5
11月末	9,867	0.3	57.9
(期末)2024年12月 9 日	9,868	0.3	57.9

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：9,834円 期末：9,868円 騰落率：0.3%

【基準価額の主な変動要因】
短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除し

ましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは低位で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円	千円
		61,783	58,993 (2,200)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
1252国庫短期証券 2024/11/25	千円 59,983	1252国庫短期証券 2024/11/25	千円 58,993
1239国庫短期証券 2024/9/24	599		
1219国庫短期証券 2024/6/24	599		
1271国庫短期証券 2025/3/3	599		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当			期			末
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 600	千円 599	% 57.9	% －	% －	% －	% 57.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当		期		末	
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1271国庫短期証券	% －	千円 600	千円 599	2025/03/03

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項目	当		期		末	
	評価額		比率		比率	
公社債	千円 599				% 57.9	
コール・ローン等、その他	436				42.1	
投資信託財産総額	1,036				100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当	期	末
(A) 資産	1,036,535円		
コール・ローン等	436,709		
公社債(評価額)	599,826		
(B) 負債	－		
(C) 純資産総額(A－B)	1,036,535		
元本	1,050,424		
次期繰越損益金	△ 13,889		
(D) 受益権総口数	1,050,424口		
1万口当り基準価額(C／D)	9,868円		

* 期首における元本額は1,050,424円、当作成期間中における追加設定元本額は100,845,473円、同解約元本額は100,845,473円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド 1,050,424円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,868円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,889円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項目	当	期
(A) 配当等収益	11,145円	
受取利息	12,887	
支払利息	△ 1,742	
(B) 有価証券売買損益	2,529	
売買益	2,529	
(C) 当期損益金(A＋B)	13,674	
(D) 前期繰越損益金	△ 17,478	
(E) 解約差損益金	1,835,388	
(F) 追加信託差損益金	△1,845,473	
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	△ 13,889	
次期繰越損益金(G)	△ 13,889	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。